

昭和七年十二月廿八日

米穀統制案要綱

米穀統制調査會特別委員會小委員會ニ於テ
決定セルモノ

農林省米穀部

八、一、一、一、
特別委員會
金庫一致可也

第一本制度ノ目的ハ米穀ノ數量及價格ノ調節ヲ圖ルニ在リ

第二數量ノ調節

一 米穀ノ輸出入ノ許可

ニ 政府ハ必要アリト認ムルトキハ期間ヲ指定シテ外國米、粟其ノ他ノ雜穀ノ輸入税ノ増減若ハ免除ヲ爲シ又ハ粟其ノ他ノ雜穀ノ輸入ヲ制限スルコトヲ得

三 米穀ノ季節的出廻數量ノ調節及地方的偏在ノ匡正ヲ圖ル爲政府ハ毎

年各道府縣、朝鮮及臺灣ノ各月ノ管外移出數量ヲ推算シ全國ヲ通ジ移出數量ヲ月別平均ナラシムル爲出廻期ニ於テ買入ヲ行ヒ出廻期以後ニ賣却ヲ行フ

此七五年平均
需要入數量
百二十万石
(他五二万石)

九百九十八

第三内地ニ於ケル價格ノ公定

一 最低價格ハ米穀生産費、物價其ノ他ノ經濟事情ヲ參酌シテ之ヲ定メ
最高價格ハ家計米價、物價其ノ他ノ經濟事情ヲ參酌シテ之ヲ定ム(公
定價格)

ニ 政府ハ公定價格ヲ維持スル爲其ノ指定スル市場ニ於テ最低價格ニ依
ル買上ノ申込及最高價格ニ依ル賣渡ノ申込ニ應ジテ米穀ノ買入又ハ
賣却ヲ行フ

第四前各項ノ實行上必要ナル調査ニ關シテハ命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコ
トヲ得

附 記

本制度ノ實施ニ付テハ左記事項ヲ實行スルコトヲ要ス

第一産業組合、農業倉庫等ヲシテ自治的統制ヲ圖ラシムルコト

第二内地、朝鮮及臺灣ヲ通ジ^テ米穀ノ生産ヲ統制的ニ計畫實行スルコト

前項ノ目的ヲ達スル爲關係當局者其ノ他ノ者ヨリ成ル委員會ニ諮問シ
之ヲ決定スルコト

第三出廻期ニ於ケル朝鮮米及臺灣米ノ殺到ヲ防止スル爲有效適切ナル方途
ヲ講ズルニ付中央及兩總督府ニ於テ充分ナル協議ヲ遂ゲ萬遺憾ナキヲ
期スルコト

第四現行米穀需給調節特別會計ハ之ガ整理充實ヲ圖ルコト